

はえばる社協だより

ちむぐる

第242号



社会福祉法人 発行/南風原町社会福祉協議会 編集/社協だより編集委員会
 〒901-1104 南風原町字宮平697番地10 ☎(098)889-3213 ☎(098)889-6269
 □https://www.haebaru-shakyo.org ✉syakyou@pub.town.haebaru.okinawa.jp

南風原町 町花
ブーゲンビリア

令和3年度
福祉作文コンクール
作品表彰式

3月5日(土)に、ちむぐる館ホールにて
 「令和3年度福祉作文コンクール作品表彰式」を
 実施致しました!



令和3年度 南風原町社会福祉協議会
 福祉作文コンクール作品表彰式

後列左から：大城正治社協副会長、新垣吉紀教育長、前川義美社協会長、
 照屋静江選考委員長、上原弘子選考副委員長
 前列左から：城間璃子さん、仲間一葵さん、比嘉杏華さん、嘉手納桜咲さん

本コンクールは、「児童・生徒を対象に身近な福祉体験・ボランティア体験をとおして感じたことを作文に表すことで、思いやり・たすけあいの心について考える機会づくりに資するとともに、福祉意識の醸成と更なる高揚を図ることを目的」に五年に一度開催される南風原町社会福祉大会に併せて今年度から実施致しました。

今回のテーマは、児童・生徒が普段の生活を通して福祉について感じたこと、考えていることなど、自分の体験や身近な事柄に対する感想、意見などを述べた未発表の作品体験例、障がいのある方々と

の交流やお年寄りとのふれあい、福祉に関するボランティア活動などの設定で応募作品全点を冊子に収録致しました。

作品応募された児童・生徒の皆さん、ありがとうございました。入選入賞された皆さん、おめでとうございます。これを機会に福祉に対する想い、心豊かな人生に結びつけていただきたいと思います。

作品集は、町内の小学校・中学校・各関係者へ配布いたしますので、皆様でご利用いただければ幸いです。

本コンクールにご協力いただきました皆様に心から感謝申し上げます。

受賞者は次の皆さんです

小学四年生の部

最優秀賞：津嘉山小学校 嘉手納桜咲
 『わたしに出来る事』

優秀賞：北丘小学校 森田桃李
 『おばあちゃんとバリアフリー』

佳作：津嘉山小学校 阿部純華
 『高齢者という名の上昇気流』

小学五年生の部

最優秀賞：翔南小学校 比嘉杏華
 『福祉』という言葉から学んだこと』

優秀賞：翔南小学校 大城心美
 『誰もが安心した生活を送れるように』

佳作：翔南小学校 野原よつ葉
 『南風原町の幸せ』

小学六年生の部

最優秀賞：南風原小学校 仲間一葵
 『ぼくの弟』

優秀賞：翔南小学校 小渡虎雅
 『福祉についてわかったこと』

佳作：翔南小学校 幸地麻鈴
 『福祉について』

中学一年生の部

最優秀賞：南風原中学校 城間璃子
 『私のおばあちゃん』

優秀賞：南風原中学校 安慶田翔子
 『住みやすい町』と福祉』

受賞者の皆さん、おめでとうございます。

令和3年度福祉作文最優秀賞受賞作品全4作品 ①

小学四年生の部

『わたしに出来る事』

津嘉山小学校 四年 嘉手納 桜咲

わたしは、4年生になって、総合的な学習の時間で、「福祉」について学びました。そこで、「福祉」とは、「ふだんのくらしのしあわせ」だということが分かりました。

「しあわせ」は、一人ひとり感じ方がちがいます。

わたしにとつての「しあわせ」とは何か考えると、お家があつて、家族がいて、毎日学校にも行って、お友だちと楽しく話をする事が「しあわせ」だと感じています。

次に、「ふだんのくらし」とは何か考えてみました。わたしを感じた、「しあわせ」と同じように、家族がいて、友だちがいて、毎日を楽しくくらしをすることだと思ひます。

またそれを、みんなが出来る社会をつくる事が大切だと考えました。そのみんなとは、耳が聞こえない人や目が見えない人、体が不自由な人などもふくめ、地球に住む全ての人です。みんながふだんのくらしをしあわせに出来るようにするために、わたしに出来ることは何か考えてみました。

まずは、しかく障がい、聴覚障がい、身体障がい、高齢者などについて理かいです。理かいです。町にある点字ブロックに障がい物が置かれていた場合、それを拾つてい動かさせるといふ行動につながります。

実さいにわたしは、点字ブロックではないけれど、学校から家までの道のり、ゴミが落ちていたら拾ひ、お家まで持ち帰り、ゴミ箱にすてています。これも、住みやすい町づくりの一つだと思ひ、取り組んでいます。ゴミのない町だと、わたしだけではなく、みんなもうれしいし幸せな気持ちになれると思ひからです。

他にも、わたしに出来ることはないかと考えてみました。それは、「赤い羽根共同ば金」です。わたしが少ない、苦しんで困つて居る人のためになると思ひます。

初めは、「福祉」について分からないことが多かったけど、こう話やじゆ業を通して勉強することで、わたしでも出来る事があると知りました。また、ふだんからやっていることが「福祉」に関わつて居るといふことも分かりました。わたしたち一人一人がしあわせのことを考えて、それを行動にうつすことが大切な事だと思ひのでわたしはこれからも続けていきたいと思います。



医療法人 正清会

理事長 与儀 英明

久田病院

精神科・心療内科・老年精神科

※認知行動療法を実施しています。

〒901-1101 南風原町字大名275番地
TEL. 098-889-3206 FAX. 098-889-5311
URL: http://kudahp.jp/
E-mail: kuda-ph@tea.ocn.ne.jp

介護老人保健施設 うりずん

〒901-1301
与那原町字板良敷1281-1
TEL. 098-944-7000
FAX. 098-944-7003
E-mail: urizun@eos.ocn.ne.jp

就労継続支援B型事業所

ライフサポート久田

〒900-0014
那覇市松尾2-15-27
TEL・FAX. 098-867-7890

令和3年度 手話ボランティア養成講座 実施致しました!!

2月24日(木)から3月24日(木)までの毎週木曜日5回コースで「令和3年度手話ボランティア養成講座」をちむぐくる館で開催し、最終日の3月24日(木)には、あわせて閉講式を行いました。

本講座は、手話を学ぶことにより、聴覚障がい者とのコミュニケーションおよび障がい者福祉への理解を深め、手話ボランティア活動への振興を図ることを目的に毎年開催しています。

受講者10名には修了証が授与され、今後はそれぞれ他講座の受講や手話サークルへの参加などスキルアップを目指します。今後の活躍が期待されます。

令和3年度ボランティア入門講座

傾聴ボランティアしまくとうば講座 実施致しました!!

3月4日(金)から3月22日(火)までの全4回コースで「令和3年度ボランティア入門講座」をちむぐくる館で開催し、最終日の3月22日(火)には、あわせて閉講式を行いました。

本講座をきっかけに、しまくとうばを知り、少しでも理解を深めてもらい、幅広い世代の方々とのゆんたくや傾聴、交流を図ることを期待して、はじめて開催致しました。身近なことから島唄や紙芝居と内容の濃い講座となり、10名の受講者と4名の講師の方々が、笑いあいの楽しい時間となりました。



受講いただきました皆様、ご協力いただきました文化協会しまくとうば部会の皆様、誠にありがとうございました!



講師の中村成博氏(前列左から3番目)と通訳の與那嶺恵美子氏(前列左から4番目)と受講者、関係者

【お問い合わせ】南風原町社会福祉協議会 ☎098-889-3327

児童福祉週間

令和4年度児童福祉週間 標語
見つけたよ 広がる未来とつかむ夢
作: 田中豪さん 15歳(愛知県)

子どもたちが健やかに育つこと、これは社会の宝である子どもたちに対する国民全体の願いであり、すべての子どもが家庭や地域において、豊かな愛情に包まれながら、夢と希望をもって未来の担い手として、個性豊かに、たくましく育っていきけるような環境・社会をつくっていくことが重要です。

子どもたちの一人一人がそれぞれの意思で新しい未来を築いて行こうとする取り組みを進めていくこと、そして、それを応援する環境を整備していくことも求められています。

こうした中、子どもや家庭、子どもの健やかな成長について国民全体で考えることを目的に、毎年5月5日「こどもの日」から1週間を「児童福祉週間(5月5日~11日)」と定めて、児童福祉の理念の普及・啓発のための各種行事を行っています。

運動の項目

- (1) 児童福祉の理念の普及
- (2) 家庭における親子のふれあい促進
- (3) 地域における児童健全育成活動の促進
- (4) 児童虐待への適切な対応
- (5) 母と子の健康づくり促進
- (6) 多様化する保育需要への対応
- (7) 障害のある子ども等に対する理解の促進

子育て支援の取り組み

□子育てサロン
公民館等を拠点に子育て中の親子が参加して、親同士、子ども同士の交流を深め、安心して子育てできる地域づくりを目的とした取り組みです。現在は、新型コロナウイルスの感染予防のため、ちむぐくる館のみで開催しております。



『住み良い環境作りを地域と共に!』

総合ビルメンテナンス業



有限会社 宜野座ビル管理

代表取締役 伊芸美香

〒901-1112 : 南風原町 字本部 461番地 -55
TEL : (098) 889-6488

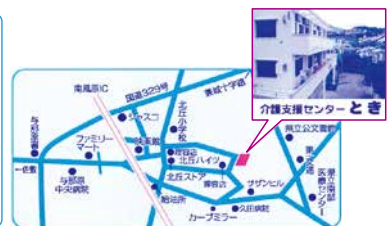
消防・浄化槽・空調・警備・害虫防除・清掃・電気工事・貯水槽清掃業

介護支援センター とぎ

入所、デイサービス利用など介護に関することなら何でもお気軽にご相談下さい。

各種事業

- 居宅介護支援 (無料介護相談、ケアプラン作成等)
- デイサービス (要支援・要介護者の通所介護)
- 住宅型有料老人ホーム (家庭的雰囲気の中で、利用者1人ひとりに寄り添った介護サービスの提供)



南風原町字宮平426番地19(北丘ハイツ内)
TEL(098)888-0515 ホームページ: toki-Kaigo.com

**ちむぐくるで笑顔あふれる
福祉のまち南風原**
令和4年度事業計画

令和4年度社協事業計画並びに
予算が3月17日の理事会を経て、
29日の評議員会で承認されました。
本年度も「支えあうまちづくり
事業」及び「障がい者相談事業」に
おいて、各小学校区にコミュニ
ティソーシャルワーカーを引き続
き配置し、「地域支え合い体制づく
り事業」「生活支援体制整備事業」

「社会的孤立対策事業」と連携し、
地域住民が顔の見えるつながりを
築き、住民主体の地域福祉活動を
強化していきます。

また、「日常生活自立支援事業」
では、高齢者など判断能力が不十
分な方の福祉サービスの利用援助
をとおして安心して在宅生活が継
続できるよう支援を行います。

【基本方針】

本会は、創設以来住民のいのち
と暮らしを地域で守り、高めてい
く役割を担い、誰もが住み慣れた
地域で安心して暮らし続けること
ができるよう、町民の福祉ニーズ
を受け止め、公的福祉の充実を働
きかけるとともに、住民主体の地
域福祉活動、在宅福祉サービスを
企画・実施してきました。

昨今、国における社会福祉の動
向は、地域共生社会の実現に向け

「包括的支援体制の構築」や「重層
的支援体制整備事業の実施」など
相談支援体制の充実をはじめ、地
域福祉活動への住民の主体的な参
加、地域づくりを視点とした取り
組みの強化が示され、地域福祉推
進の中核的な役割を担う社会福祉
協議会が果たす役割はますます重
要となっております。

そのような中、新型コロナウイルス
ル感染症拡大の長期化により、
これまで住民が積極的に展開して
きた支えあい・たすけあいの活動
に大きな影響を及ぼしており、地
域で実施される多くの事業・活動
が休止、職員による訪問活動も自
粛せざるを得ない状況となりまし
た。さらに、住民においては、休業
等による収入の減少や感染予防の
ため在宅で過ごす時間が増え、人
との交流が減るなど、身体的・精
神的・経済的な問題が顕著化して
おり、それらの課題解決に向けた
取り組みが求められています。

このような状況の中、本会は、
第二次地域福祉推進計画で示され
た「ちむぐくるで笑顔あふれる福
祉のまち南風原」の実現に向け各
種事業・活動を推進しており、引
き続き「支えあうまちづくり事業」
「生活支援体制整備事業」「社会的
孤立対策事業」などの実施をとお
して、制度では対応しにくい課題
解決に向け、開拓性・先駆性・創
造性の原点に立ち帰り、町民のあ

らゆる生活課題を受け止め、他機
関との連携、部門間を横断して解
決をめざす総合相談・生活支援体
制の構築を図り、社協が使命とし
てきた地域福祉を推進します。

また、地域福祉の推進主体が多
様化するなか、本会は、公共性・
公益性と民間性を併せ持つ地域福
祉を総合的に推進する中核組織と
して、急速に深刻化している社会
的孤立など制度のはざ間の問題に、
町民、他機関協働による総合的・
包括的支援ネットワークを構築し
課題解決に向け、中心的役割を担
えるよう努めます。

本会は、これからも町民一人ひ
とりを福祉を切り拓く主体者と位
置づけ、常に住民主体の理念に基
づき、町民が抱えるさまざまな課
題を地域全体の問題としてとらえ、
みんなで考え、話し合い、気づき・
協力することによって住民主体の
地域福祉とその基盤であるコミュ
ニティづくりを推進するため、次
の事業を重点的に実施します。

【SDGsへの対応について】

国連が提唱する持続可能な開発
目標であるSDGsについて、そ
の内容が南風原町社会福祉協議
会の目指す方向性とも重なるこ
と、また、社会課題の解決に向け
SDGsを共通項に企業や福祉団
体等との連携の拡充も期待できる
ことから、事業計画・報告等に該

当する目標(アイコン)を記載し、
対外的に組織としてのSDGs推
進を表明します。

※参考「SDGsについて」
SDGs「Sustainable
Development
Goals」は2030年に向け
て世界(国連加盟193か国)が
合意した「持続可能な開発目標」
(2015年9月25日国連総会)です。
世界を変えるための17の目標
とされ、地球上の誰一人として
取り残さない(leave no
one behind)ことを
誓っています。



- ① 貧困をなくそう
- ② 飢餓をゼロに
- ③ すべての人に健康と福祉を
- ④ 質の高い教育をみんなに
- ⑤ ジェンダー平等を実現しよう
- ⑥ 安全な水とトイレを世界中に
- ⑦ エネルギーをみんなにそしてクリーンに

★ 働きがいも経済成長も

⑨ 産業と技術革新の基盤をつくる

⑩ 人や国の不平等をなくそう

⑪ 住み続けられるまちづくりを

⑫ つくる責任つかう責任

⑬ 気候変動に具体的な対策を

⑭ 海の豊かさを守ろう

⑮ 陸の豊かさを守ろう

⑯ 平和と公正をすべての人に

⑰ パートナリシップで目標を達成しよう

★ 支えあう地域づくりの推進

① 貧困をなくそう

② 飢餓をゼロに

③ すべての人に健康と福祉を

④ 質の高い教育をみんなに

⑤ ジェンダー平等を実現しよう

⑥ 安全な水とトイレを世界中に

⑦ エネルギーをみんなにそしてクリーンに

★ 経営体制の強化

① 貧困をなくそう

② 飢餓をゼロに

③ すべての人に健康と福祉を

④ 質の高い教育をみんなに

⑤ ジェンダー平等を実現しよう

⑥ 安全な水とトイレを世界中に

⑦ エネルギーをみんなにそしてクリーンに

★ 総合相談体制及び生活困窮者支援の充実・強化

① 貧困をなくそう

② 飢餓をゼロに

③ すべての人に健康と福祉を

④ 質の高い教育をみんなに

⑤ ジェンダー平等を実現しよう

⑥ 安全な水とトイレを世界中に

⑦ エネルギーをみんなにそしてクリーンに

★ 権利擁護体制の構築・強化

① 貧困をなくそう

② 飢餓をゼロに

③ すべての人に健康と福祉を

④ 質の高い教育をみんなに

⑤ ジェンダー平等を実現しよう

⑥ 安全な水とトイレを世界中に

⑦ エネルギーをみんなにそしてクリーンに



★第二次地域福祉推進計画の着実な推進

【事業計画】

会務の運営

★理事会・評議員会の開催

★正副会長会(経営基盤強化会議)の開催

★監査の実施

★評議員選任・解任委員会の開催

★福祉基金運営委員会の開催

連絡調整活動

★町内社会福祉施設長連絡会の開催

★こども課、保健福祉課、国保年金課、学校教育課、生涯学習文化課、産業振興課、住民環境課、町内小中学校との連携強化

★町民生委員児童委員連合会等福祉団体との連携強化

★区長・自治会長との連携強化

★県社協、南部福祉事務所・南部保健所との連携強化

★介護保険施設、障がい者施設、児童福祉施設、介護保険事業所、医療機関等との連携強化

★商工会、観光協会、企業との連携強化

★NPO等市民活動団体との連携強化

★調査研究及び広報・啓発活動

★総務・財政委員会の開催

★企画・広報委員会の開催

★第二次地域福祉推進計画評価委員会の開催

★事業総括会議の開催

★社協だより発行事業の実施

★社協だより編集委員会の開催

★社協だより「ちむぐく」発行

★福祉まつりの開催

★地域福祉懇談会の実施

★ホームページ・ブログの運営

★各種福祉月間・週間に関する啓発活動

★福祉教育及びボランティア活動の振興

★福祉教育連絡会の開催

★福祉教育推進事業助成

★教員等の福祉教育研修会の開催

★福祉教育・ボランティア活動実践報告会の開催

★福祉教育研究会の開催検討

★職員による福祉出前講座の充実

★ボランティア養成研修の充実

★10代のボランティア研修会

★ボランティア養成講座の開催

★音訳ボランティア養成講座

★手話ボランティア養成講座

★ボランティア入門講座

★ボランティアセンターの基盤整備

★コーディネート機能の充実

★ボランティアの登録・更新

★登録者の斡旋、情報提供

★ボランティア団体・NPO等との連携

★ボランティア団体連絡会の開催

★企業等のボランティア活動支援

★NPO活動の支援

★ボランティア活動の振興

★民間福祉資金の活用及び情報提供

★ボランティア保険加入促進

★ボランティアセンター運営委員会の開催

★災害ボランティアセンター機能の充実

★災害対応マニュアルの見直し

★防災(災害ボランティア)に関する啓発活動

★その他

★24時間テレビ募金活動の協力

★生活福祉資金貸付事業の実施

★助け合い金庫貸付事業の実施

★歳末たすけあい募金による年末激励金の支給

★米券・商品券等の支給による援助

★社会的孤立対策事業の実施

★子ども居場所づくり支援

★子ども学習支援

★フードドライブ運動

★緊急一時支援金の給付

★子ども食堂の開催

★コロナ感染世帯への食料等支援(新規事業)

★各種研修会の開催及び案内

★フードバンクの協力による食料品提供

高齢者福祉に関する事業

★在宅介護支援センター運営事業

★高齢者実態把握調査の実施

★保健・福祉に関する総合相談の実施

★保健・福祉情報の収集及び広報・啓発

★介護予防等事業の実施

★一般高齢介護予防通所事業

★家族介護者支援事業

★ふれあいコールサービス事業

★軽度生活援助事業

★高齢者外出支援サービス事業

★友愛訪問事業

★高齢者健康づくり推進事業

★福祉機器貸出事業(車いす、介護用ベッド、シャワーベンチ、他)

★訪問介護事業(介護保険事業)

★介護予防・日常生活支援総合事業における第1号事業(介護保険事業)

★町敬老会行事への協力

★月間ポスター・横断幕の設置

★こいのぼり掲揚式の実施

★子育て支援事業の実施

★子育てサロン事業

★子育て講演会・講座

★子育てサポーター連絡会

★子育てサロンだより(ちむぐく通信)の発行

★南風原町ファミリーサポートセンター事業の実施

★会員登録・斡旋

★サポーター養成講座の開催

★スキルアップ養成講座の開催

★「ファミサポだより」の発行

★子育てサポートチケットの発行

★養育支援訪問事業の実施

★夏まつりキッズパークへの協力

障がい(児)者福祉に関する事業

★障害福祉サービスの実施(障害者ホームヘルプサービス)

★居宅介護事業

★重度訪問介護事業

★同行援護事業

★障がい者相談支援事業

★指定一般相談支援事業

★基本相談

★地域移行支援

★地域定着支援

★地域生活支援事業の実施

★声の広報等発行事業

★福祉機器リサイクル事業

★障がい者スポレク交流事業の開催

★県身体障害者スポーツ大会への協力

★県難聴・言語障害教育研究会への助成

★ひとり親家庭福祉に関する事業

★各種制度や就労・資格取得等に関する情報提供

★親子教室(新規)

★親子交流会(新規)

★民生委員児童委員活動の強化促進

★県外研修への派遣

福祉総合相談事業
(ふれあい福祉相談室)の実施

- ★ふれあい福祉相談室の設置・運営
- ★一般相談
- ★専門相談(弁護士・司法書士)
- ★常勤相談員の配置
- ★社協・役場相談担当者等連絡会の開催
- ★福祉情報の収集

カーの配置(各小学校区)
福祉マップづくり

★組織・機能強化に向けた各種取り組みの実施

役・職員の養成訓練

- ★役員研修会の実施
- ★役職員の県内外研修会への派遣
- ★職員研修会
- ★新入職員研修会
- ★ホームヘルパー研修
- ★自主的勉強会の奨励

②地域支え合い体制づくり事業の実施

- ★支えあい・たすけあう地域づくり事業の実施
- ★地域づくり推進委員会の設置・運営
- ★福祉協力員の委嘱と活動支援
- ★住民の「絆」を深める事業・活動への支援

苦情解決事業の実施

- ★苦情受付担当者の配置
- ★苦情解決責任者の配置
- ★第三者委員の配置
- ★第三者委員情報交換会の開催
- ★意見箱の設置

③生活支援体制整備事業の実施

- ★生活支援コーディネーターの配置
- ★社会資源開発に向けた活動
- ★第一層協議体(町全域)への参加・協力

自己財源の増強

- ★各種福祉団体への助成
- ★町民生委員児童委員連合会
- ★町老人クラブ連合会
- ★町身体障害者福祉会
- ★町母子寡婦福祉会
- ★町更生保護女性会
- ★町赤十字奉仕団
- ★手話サークル「こがねもり」
- ★音訳サークル「たんぼぼ」

その他の事業

- ★災害等支援活動の実施(災害等見舞金の支給)
- ★マイクログラス管理運用
- ★その他、社会福祉に関する必要な事業

支えあうまちづくりの推進

- ★日常生活自立支援事業の推進
- ★日常的金銭管理支援事業の見直し
- ★法人後見等に関する調査・研究
- ★生活課題の把握と情報共有のシステムづくり
- ★コミュニケーションソーシャルワーカー

④小地域福祉ネットワークづくり推進事業

- ★企業等との見守り協定の締結及び連絡会の開催
- ★推進地区の指定と活動支援
- ★ネットワーク連絡会の開催

令和4年度資金収支予算書

[単位:千円]

事業活動による収支				その他の活動による収支				
収入		支出		収入		支出		
会費収入	4,800	人件費支出	167,233	サービス区分間繰入金収入	3,511	積立資産支出	7,747	
寄附金収入	1,700	事業費支出	27,923			サービス区分間繰入金支出	3,511	
経常経費補助金収入	109,979	事務費支出	6,860					
受託金収入	63,378	貸付事業支出	5,166					
貸付事業等収入	2,267	分担金支出	51					
事業収入	736	助成金支出	4,198					
介護保険事業収入	14,052	負担金支出	225					
障害福祉サービス等事業収入	7,720							
受取利息配当金収入	15							
その他の収入	1							
事業活動収入計 ①	204,648	事業活動支出計 ②	211,656	その他の活動収入計 ⑦	3,511	その他の活動支出計 ⑧	11,258	
事業活動資金収支差額 ③=①-②		△7,008		その他の活動資金収支差額 ⑨=⑦-⑧		△7,747		
施設整備等による収支								
収入		支出						
		固定資産取得支出	1,639	予備費支出 ⑩				11,812
		ファイナンス・リース債務の返済支出	782	当期資金収支差額合計 ⑪=③+⑥+⑨-⑩				△28,988
施設整備等収入計 ④	0	施設整備等支出計 ⑤	2,421	前期末支払資金残高 ⑫				28,988
施設整備等資金収支差額 ⑥=④-⑤		△2,421		当期末支払資金残高 ⑬+⑭				0
				当年度予算額				237,147
				前年度当初予算額				235,697
				比較増減額				1,450

民生委員・児童委員の日
活動強化週間
5月12日～18日

**生活のこと、子育てのこと、福祉サービスに関すること等、
困りごとがありましたら、
お気軽に地域の民生委員・児童委員へご相談ください**

毎年5月12日を「民生委員・児童委員の日」と定め、「～支えあう 住みよい社会 地域から～」をキャッチフレーズに民生委員・児童委員の存在について地域の住民や関係機関・団体等に理解を深めていただき、信頼関係を築いていくことを目的に、全国的に一齐に5月12日～18日を「民生委員・児童委員 活動強化週間」と位置付けており、より多くの住民に民生委員・児童委員の活動を知っていただく機会としています。

○民生委員・児童委員をご存じですか？

民生委員・児童委員は厚生労働大臣から委嘱を受け、社会福祉を推進するため活動する地域で身近な相談・支援ボランティアです。一定の区域を担当し、支援が必要な住民に対して、必要に応じた福祉サービスなどの情報提供を行うとともに、自らも住民の一員として、地域の福祉活動に参加しながら地域に密着した相談・支援活動に取り組んでいます。

あなたも「民生委員・児童委員」になってみませんか

○令和4年度は民生委員・児童委員の一斉改選の年度です

地域で生活する住民の一員として、住民からのさまざまな生活上の困りごとや心配ごとに関する相談に応じ、必要な支援が受けられるよう、地域の専門機関への「つなぎ役」として活動していただける福祉活動に興味がある方は、ぜひお問い合わせください。

○主な条件

- 75歳未満の方
- 地域の実情を知っている方
- 社会福祉活動に理解と熱意があり、実際に活動できる方



←令和3年度 活動強化週間PR出発式の様子

[お問い合わせ] 南風原町社会福祉協議会 ☎ 098-889-3213 町こども課 ☎ 098-889-7028

社会福祉法人 南風原町社会福祉協議会 登録・常勤ホームヘルパー 募集

職 種	給 与	業務内容及び資格
① 登録ヘルパー 若干名	(時給)1,150円 ～1,500円	<ul style="list-style-type: none"> • 身体介護や生活援助等の訪問介護サービス業務 • 週25時間以内で、利用者のニーズに合わせた勤務(週1日から調整可能) ※介護福祉士、実務者研修修了者、初任者研修修了者等(必須)
② 常勤ホームヘルパー (サービス提供責任者)1名	(月給)170,500円 (副主任手当)15,000円	<ul style="list-style-type: none"> • 訪問介護事業所及び居宅介護等事業所等におけるサービス提供責任者業務 • 午前8時30分～午後5時15分(月～日)週38時間45分以内(休日は週2日有) ※介護福祉士(必須)

【資格要件】普通自動車運転免許(共通:①～②)

【期 間】令和4年4月1日～令和5年3月31日(更新あり)

【待 遇】①有給休暇訪問件数に対して手当あり

②社会保険完備、有給休暇、通勤手当(片道2km以上～)、賞与

【受 付】履歴書(顔写真貼付)を郵送又は持参

【受付場所】南風原町社会福祉協議会(ちむぐる館内)

【選 考】書類審査及び面接

※随時選考し、決定次第募集を終了します。

[お問い合わせ] 南風原町社会福祉協議会 ☎ 098-889-3217 (担当: 田場)



よなみね歯科クリニック

受付時間

月・火・水・金 午前9:30～午後6:00
土 午前9:30～午後5:00
祝祭日 午前9:30～午後6:00

診療科目

一般 歯科
小児 歯科

休 診 日 日・木

南風原町宮平59-2 1-1 Tel 800-7005

博愛病院

**発達障害・不安・うつ
物忘れ・睡眠・介護の相談
アルコールに関する相談**

◎デイサービスセンターはくあい

南風原町新川485-1 TEL(098)889-4830

私の子育て

息子の笑顔がいちばん (KYさん)



去年、我が家に第一子となる長男が誕生しました。コロナ禍での妊娠出産。主人は、妊婦検診へ一緒に行くこともできず、立ち会い出産、面会も叶わず。出産後、退院してやっと主人は息子を抱っこできました。産まれたばかりの息子は可愛くて愛おしくて！しかし、息子が産まれてからも、コロナ禍は続き、家に閉じこもりの毎日。育児に対して分からないことだらけの中、夜主人が帰ってくるまでは息子と二人っきりの毎日。夜泣きで睡眠不足が続き、しんどいな、無限の体力がほしい。グズる息子を受け止めきれずに、心の余裕がほしい。一人の時間がほしい。私って母親向いてない人と違うかな。と、息子への愛おしさを置いて、ナーバスになることが多々ありました。

でも、息子は本当に育てやすくて良い子で！（親バカをお許しください笑）息子の成長の早さに驚かされる毎日!! 昨日できなかったことが、今日できる！少しずつですが、新しい一面をみせてくれるので、毎日の一瞬一瞬の成長に目が離せない！息子がゲラゲラ笑っているのを見て、ナーバスになってる場合じゃなかったわ！と思ひ返しました。楽しそうな息子

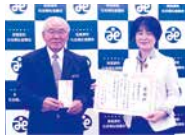
の姿が心から嬉しくて、もっと笑顔にしたいと思ってしまいます。元気で産まれてきてくれて、毎日すくすく育ってくれて、こんなに家族を幸せな気持ちにしてくれる息子。ありがたいことだな。妊娠中から家族、職場の方々、友人など私たちをサポートしてくれる全ての人たちに感謝しなきゃなと改めて認識しました。

息子は4月から保育園、私は仕事復帰の予定です。もう24時間べったり一緒にいたいと思うと、寂しくて寂しくて泣きそうになりますが。あと数ヶ月、家事や自分のことは後回しにして、息子と2人の時間を大切に楽しみたいと思います！産まれてから、毎日「好き好き大好き。良い子良い子だね。」とハグしていますが、これからもたくさん大好きだよって伝えていきたいと思っています！写真はカメラマンさんに撮っていただいたベビーフォト。この笑顔、いいでしょ！笑

ご寄附・ご寄贈ありがとうございました (令和4年3月1日から3月31日まで)

寄附

- メンズナースOKINAWA 様 5,200円
(代表 諸見里啓様)
 - 沖縄セルラー電話株式会社 様 30万円
(代表取締役社長 菅隆志様)
 - 沖縄県医師会 (会長 安里哲好様)
理事、スタッフのご有志の皆様 5万円
「子ども食堂」で活用してほしいと
ご寄附いただきました。
- (写真右より) 沖縄県医師会理事 浦波淳子様、
南風原町社会福祉協議会 前川義美会長



寄贈

- 公益社団法人那覇法人会 様 (会長 上間優様)
..... お米、生理用品、消毒液、観光土産品等
各5万円相当分を寄贈



(写真右より) 公益社団法人那覇法人会 金城輝之事務局長、銘苅茂専務理事、喜納政也 第10支部 (南風原町) 幹事、町社協 前川義美会長、島袋康史事務局長

- 仲里利信様 (字兼城) お米 3kg入り 85袋



(写真左より) 仲里美代子様、仲里利信様、町社協 前川義美会長、島袋康史事務局長

- 沖縄食糧株式会社 (代表取締役社長 中村徹様)
..... お米 3kg入り 100袋



社会福祉法人 千尋会 「嬉の里」

介護に関することなど
お気軽にご相談下さい。

事業種目

- ・介護老人福祉施設 嬉の里
- ・嬉の里 ショートステイ
- ・嬉の里 デイサービス
- ・嬉の里 指定居宅介護支援事業所
- ・特定有料老人ホーム おつみ寮
- ・委託事業 (南風原町社協委託)
- ・給食サービス

— 短時間パート募集中 —

ご案内図

沖縄県南風原町字新川 538 番地
TEL (098) 888-0591
FAX (098) 889-8420